

ブランド戦略の深耕・町の魅力発信について

全国的な少子高齢化・人口減少の中で、町の人口増加率が県内第1位であったのは、町の魅力が
ある程度浸透してきた結果であると思う。

しかしながら、町の魅力をアピールする良い機会であった各種イベントがコロナ禍で中止となっ
ている今日、町の魅力・活力を維持、増進させる取り組みが重要である。

平成26年3月定例会で議論した我が町のブランド戦略について、その目的を再確認し、町の魅
力を町内外にアピールするべきであり、町の魅力を掘り起こし、観光資源とし、観光振興を図るこ
とが肝要である。そのことにより以下の効果が期待できる。

- ① 交流人口を増加させる。
- ② 町内の方々が、町の魅力を再認識し自慢出来る街になる。
- ③ 結果として、定住人口が増える。

以上の観点から、以下の点につき町の考え方をお聞きする。

- 1 町の魅力を発信する4大イベントにおいて、従前とは異なる取り組みが求められていると思う
が、今後の取り組みについて。
- 2 開成ブランド創出事業について、事業効果と今後の継続性について。
- 3 ブランディング推進事業について、町の魅力を掘り起こして、積極的に広報活動を展開し、広
域にアピールしていくべきであると思うが、今後の取り組みについて。